

2024年8月21日

木材業景況調査結果

第479回（令和6年7月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

7月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらず、販売価格についても、流通部門・製造部門とも変わらなかった。また、仕入価格については、流通部門では上昇、製造部門では変わらなかった。

8月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。前回の見通しは、販売量、仕入量とも変わらずであったが、今回は減少に転じている。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門では強含みの見通し、製造部門では保ち合いの見通し、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通し、北洋材（欧州材を含む）については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、国産材については、流通部門では保ち合い、製造部門では弱含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。

大手ハウスメーカーの受注は前年度並みでまずまずだが、猛暑の影響もあり現場が思うように進まず出荷が低調となっている。住宅販売の引き続きの不振により、プレカット工場へのビルダーの値下げ要請がさらに強くなっており、受注量に苦しんでいるプレカット工場もそれを受けざるを得ない状況で採算が非常に悪化し体力勝負の状況である。こうした状況から、内装木質化や店舗等非住宅分野への新たな需要開拓に対する期待がますます強くなっている。

景況調査

令和6年7月分集計表 () 内は実数

モニター数156 回答99 回収率63%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加22%(21)	変わらず47%(45)	減少31%(30)
仕入量	増加21%(20)	変わらず52%(50)	減少27%(26)
販売価格	上昇10%(10)	変わらず79%(76)	下降10%(10)
仕入価格	上昇24%(23)	変わらず67%(64)	下降9%(9)

来月の見通し

販売量	増加11%(11)	変わらず65%(62)	減少24%(23)
仕入量	増加9%(9)	変わらず66%(63)	減少25%(24)
販売価格	強含み14%(13)	保ち合い78%(75)	弱含み8%(8)
仕入価格	強含み20%(19)	保ち合い73%(70)	弱含み7%(7)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	32%(22)	54%(37)	14%(10)
南洋材	24%(13)	73%(40)	4%(2)
北洋材(欧州材を含む)	32%(20)	57%(36)	11%(7)
国産材	8%(7)	74%(63)	18%(15)
建材	36%(22)	54%(33)	10%(6)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	35%(23)	61%(40)	5%(3)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数93 回収率70%

当月の状況

販売量	増加18%(17)	変わらず62%(58)	減少19%(18)
仕入量	増加17%(16)	変わらず60%(56)	減少23%(21)
販売価格	上昇5%(5)	変わらず84%(78)	下降11%(10)
仕入価格	上昇16%(15)	変わらず77%(72)	下降6%(6)

来月の見通し

販売量	増加13%(12)	変わらず63%(59)	減少24%(22)
仕入量	増加11%(10)	変わらず66%(61)	減少24%(22)
販売価格	強含み9%(8)	保ち合い82%(76)	弱含み10%(9)
仕入価格	強含み18%(17)	保ち合い77%(72)	弱含み4%(4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	30%(10)	45%(15)	24%(8)
南洋材	18%(4)	77%(17)	5%(1)
北洋材(欧州材を含む)	45%(13)	52%(15)	3%(1)
国産材	9%(8)	55%(48)	36%(32)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	42%(16)	47%(18)	11%(4)